［立体駐車設備／導入事例］

関西国際空港の対岸にそびえ立ち、最新の技術と西日本一の高さを誇る りんくうゲートタワービル

人・モノ・情報の国際的な交流拠点

日本で初めての24時間運用の空港である関西国際空港。その対岸にあるのが、空港と地域が共に繁栄することをめざす「りんくうタウン」です。このりんくうタウンのランドマークとも言える「りんくうゲートタワービル」が、10月1日、世界へ向けたゲートを目指して、グランドオープンしました。

92年の着工、94年の関西国際空港開港等、めまぐるしく変わる周辺環境の中で工事が進み、地上256メートル、56階建ての西日本一の高さを誇るこの超高層ビルは、4年の歳月をかけて「人・モノ・情報」の国際的な交流拠点となるべく、この秋誕生しました。

ビルの構成は国際会議場、宴会場など広いスペースをとった低層部と、オフィスが集まる高層部、そしてホテル客室やスカイレストランの入った超高層部の3つから成り立ちます。オフィス階は、眺望を最大限に活かせるように雁行型のプランを採用、自然光を充分に取り入れた明るいオープンオフィスをつくり、超高層に位置するホテルは、日本の表玄関にふさわしいつくりとなっています。また建設に際しては、万全の地震対策および海に面した超高層ビルであることから最新技術を用いた強風対策がとられました。

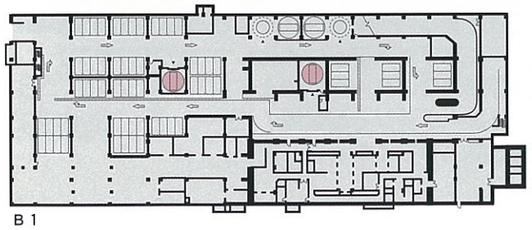
最新技術を駆使したインテリジェントタワー

りんくうタウンのエネルギーセンターを供給源とする地域冷暖房システムによる冷水、温水、蒸気の受入れ、防災センターによる電気、空調、衛生等設備および防災設備の中央監視制御、中水処理設備の設置、ゴミ真空輸送設備の採用など、その設備内容はグローバルなビジネスの拠点を目指すインテリジェントビルにふさわしいものとなっています。

駐車場設備については付近に公共駐車場（収容台数250台）があるため、現在はそれとビル内の駐車場とを併用し対応しています。

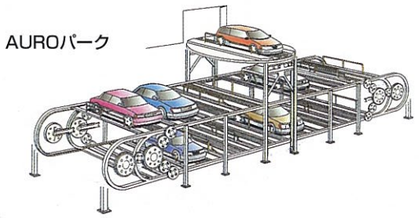
建築概要/建築規模

地上56階　地下2階／建築面積：4,580m²／延べ床面積：102,900m²／設計監理：りんくうゲートタワービル　日建・安井設計共同企業体／施工：大林・竹中・鹿島・シャール・奥村・鴻池・戸田・長谷工・淺沼・村本・大末・森本・南海共同企業体



B1

AUROパーク



駐車場：多層循環円形方式ニッセイ・AUROパーク×2基（当社設備のみ）
型　式：AURO・SSWMHT－46×1
AURO・SSWMHT－48×1
収容台数：94台

［立体駐車設備／導入事例］

横浜の人気スポット、山下町に現れたカーライフ情報の発信地 横浜トヨペット ウエインズビル

メディア機能をもったショールームの誕生

年々観光客を増やしつづける横浜。なかでも異国情緒を感じさせる山下町界隈は、休日になると全国から訪れる人達で大変な賑わいを見せます。そんな山下町の中心・マリンタワー隣りに、「横浜トヨペット ウエインズビル」が今年の2月にオープンしました。

21世紀へ向けての販売戦略として建てられたこのビルは、単なるオフィスビルではなく、より多くの人の「情報発信基地」をめざす快適なショールームとして構築されたものです。情報の受発信とは、ユーザーの情報を集めるだけでなく、売手側からもいろいろな形で発信していこうという、ポジティブな発想です。

ビルの中には、最高で40台の新車が展示できる日本有数の規模のショールーム「ウエインズ21」があります。1、2階はエスカレーターで結ばれており、この方式を取り入れたショールームは国内では初めて。

また同じくフロアには、イベントを中心に、新車紹介やトーク番組を行えるスタジオと、「ハマ・ナビ」のネーミングによるウエインズグループ独自のソフトで横浜エリアのタウン情報、同社のCM、車情報を提供するコーナーを設置。さらにレストランやゲストハウスも併設されています。

その他の階にも多目的ホール、屋上の庭園、マイカーの点検整備を窓越しに直接見ることが出来る整備工場など、ビル全体がお客様との「ツーウェイ」の関係をめざしたつくりとなっています。

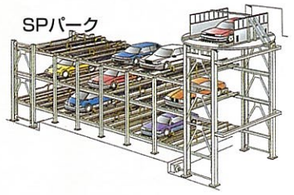
横浜・港町の雰囲気を大切にして御影石を敷きつめた駐車場入口

横浜トヨペット　ウエインズビルは、全体的に港町・横浜らしい雰囲気を漂わせています。外壁や内部に御影石や大理石をふんだんに使い、石貼りを基調にしたモダンな建築。地下につくられた駐車場入口にも、床に御影石を使いビル全体のイメージを崩さないよう配慮しています。この駐車場の収容の能力は、ハイルーフ車を含めて142台。

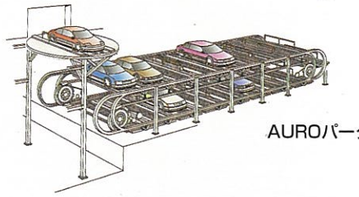
駐車場：多層循環箱型方式ニッセイ・SPパーク×1基
多層循環円型方式ニッセイ・AUROパーク×3基
型　式：SPLSRHT－34（大型・ハイルーフ車対応）×1
AURO・CHLSHT－36×3
収容台数：142台

建築概要/建築規模

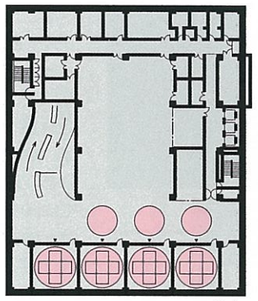
地上7階　地下2階　塔屋1階／建築面積：1,451,50m²　延べ床面積：14,111m²／設計：芹沢金一郎・建築設計事務所／施工：飛島建設　佐藤工業　清水建設共同企業体



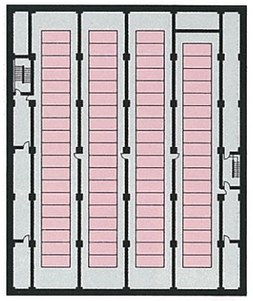
SPパーク



AUROパーク



B1



B2